

内戦、レイプ、略奪、子供兵士の徴用、食料・医療の危機、今、南スーダンに何が必要なのか

スーダン現地
代表が語る

南スーダンの現状報告会



南スーダンで食料を配る今井さん

市民のみなさん

日本政府は、陸上自衛隊 PKO 部隊に「駆け付け警護」などの新任務を与え、南スーダンに派遣しました。PKO5 原則崩壊を覆い隠すために「戦闘ではなく衝突」と言いくるめ、南スーダンを「安定している」と印象付けようとしています。

しかし、国連の調査団は「民族間の暴力が前例のないレベルに達している」とし、ジェノサイド（大量殺戮・集団殺戮）の危険性を警告しています。

そのような南スーダン情勢のなかで、南スーダンに今何が必要なことなのか、日本が行うべきことは何なのか、日本国際ボランティアセンターのスーダン現地代表を招いて報告をいただくことにしました。

緊急ですが、市民のみなさんの参加を訴えます。

※当日、資料代として1000円をいただきます。

日時 1月22日（日）
18時30分から

場所 北九州市生涯学習総合
センター3階ホール

報告者 日本国際ボランティアセンター（JVC）スーダン現地代表
今井 高樹 さん

今井 高樹 さんプロフィール

会社員生活のかたわら JVC の活動にボランティアとして関わる。2004年に会社を退職。2007年5月より JVC スーダン現地代表。スーダン南部自治領（現南スーダン）のジュバに3年にわたり駐在。2010年よりスーダン（北部）の南コルドファン州に移動、2011年6月の紛争勃発後は首都ハルツームに駐在する。

日本国際ボランティアセンター（JVC）の紹介

日本国際ボランティアセンター（JVC）は、1980年にインドシナ難民の救援を機に発足し、現在、アジア、アフリカ、中東、そして日本の震災被災地で活動している国際協力 NGO です。

北九州市立生涯学習
総合センター



小倉
北署

清張
記念館

駐車場が狭いため公共交通機関をお勧めします。

主催：平和をあきらめない北九州ネット

問い合わせ先

090 5283 5543 (安元)

090 6207 9303 (池上)